

渦潮世界遺産 推進フォーラム

日時：**平成28年7月2日[土]**

13時15分～16時30分（開場12時45分）

場所：**洲本市文化体育館文化ホール（しばえもん座）**

洲本市塩屋1-1-17

入場
無料

● 学術調査報告

● 講演 前ユネスコ事務局長(第8代) 松浦 晃一郎氏
元 東京理科大学工学部教授 西村 司氏
元 静岡県富士山世界遺産課学術調査班長
(現 静岡県立三島南高校教頭) 小野 聡氏

● 和太鼓演奏 大野わらじクラブ (13時15分～13時30分)

● 落語上演 月亭八方氏 (16時10分～16時30分)

主
催

- 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会
(兵庫県、徳島県、洲本市、南あわじ市、淡路市、鳴門市他)
- 「うず潮」の世界遺産登録を推進する淡路島議員連盟
- うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- 淡友会淡路



鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ

「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けて、兵庫・徳島両県の関係行政機関・団体で「兵庫・徳島『鳴門の渦潮』世界遺産登録推進協議会」を設立し、「鳴門の渦潮」の自然的、文化的な価値を証明するための学術調査などに取り組んでいます。

この度、世界遺産や渦潮に関する理解を深め、機運を醸成するため、有識者を招いてフォーラムを開催します。

【オープニングアトラクション】 13:15～13:30 和太鼓演奏 大野わらじクラブ

【報告・講演】 13:30～16:00

学術調査報告 自然系及び文化系の学術調査検討委員会

講演

松浦 晃一郎氏

前 ユネスコ事務局長 (第8代)

昭和34年、東京大学法学部中退後外務省入省。昭和36年、米国ハヴァフォード大学経済学部卒業後、経済協力局長、北米局長、外務審議官(先進国サミットのシェルパ兼任)等を歴任。平成6年から駐仏大使、平成10年から世界遺産委員会議長。平成11年、第8代ユネスコ事務局長に就任。平成21年、同退任。平成26年、うず潮を世界遺産にする淡路島民の会顧問就任。

西村 司氏

元 東京理科大学理工学部土木工学科教授

昭和47年、東京大学工学部土木工学科卒業、昭和50年、東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了。工学博士。博士論文は「リモートセンシングを導入した海峡水域の渦と海水交換現象の研究」。研究分野は水理学、海岸工学、海洋乱流場の衛星計測。研究テーマは日本列島周辺海洋乱流場の組織的渦構造。著書に「鳴門海峡 宇宙からその謎を追う」。

小野 聡氏

元 静岡県富士山世界遺産課 学術調査班長、保存管理班長
現 静岡県立三島南高等学校 教頭

平成18年、富士山の世界文化遺産登録を推進するため、静岡県庁に新たに設置された「世界遺産推進室」の学術スタッフとして、県教育委員会から着任。3年前の世界文化遺産登録決定とその後の対応まで、8年間にわたり携わった担当職員のひとり。本来、高校地歴公民科の教員で、専門は地理。

【特別企画】 16:10～16:30 落語上演 月亭 八方氏

会場アクセス

洲本市文化体育館

電話：0799-25-3321



■公共交通機関をご利用の場合

「洲本バスセンター」より徒歩5分
洲本バスセンターまで高速バスにて三ノ宮より80分、
高速舞子より60分、大阪駅・阪急三番街より120分

■車で来られる場合

神戸淡路鳴門自動車道「洲本IC」下車、施設まで15分
※駐車場は文化体育館(140台分)の他、洲本市営駐車場
(洲本バスセンター前駐車場、すいせん苑駐車場)を利用
してください。

問い合わせ先

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産
登録推進協議会事務局 (兵庫県淡路県民局
未来島推進課内)

電話：0799-26-2085